

高濃度PCB処理施設補修等によるPCB飛散等のリスク低減

(北海道室蘭市、東京都江東区、愛知県豊田市、大阪府大阪市、福岡県北九州市)

事業者：JESCO（中間貯蔵・環境安全事業株式会社）

■ 補修等を実施したJESCO高濃度PCB処理施設



北海道事業所（北海道室蘭市）



東京事業所（東京都江東区）



豊田事業所（愛知県豊田市）



大阪事業所（大阪府大阪市）



北九州事業所（福岡県北九州市）



対策名： No.127 JESCO高濃度PCB処理施設に関する緊急対策

事業名： JESCO高濃度PCB処理施設整備等事業

ポイント ● 施設の補修等の実施により設備故障・PCB飛散等のリスクを低減

地域の概要・課題

PCB（ポリ塩化ビフェニル）は有害な化学物質であり、環境中に放出された場合、深刻な環境汚染等を引き起こすおそれがあります。高濃度PCB廃棄物はJESCOが設置した全国5箇所の処理施設で処理されていますが、施設立地自治体からも安全確保を第一とした事業実施を求められています。高濃度PCB廃棄物処理事業の実施にあたり安全・安心の確保は必要不可欠であり、そのために必要となる設備等の補修・改修等の事業を行っています。

事業の概要

高濃度PCB廃棄物処理の安全性の確保、施設の設備等の故障リスクの低減及び処理施設立地自治体の地元住民の安全・安心を最大限に確保すべく、JESCO高濃度PCB処理施設において必要となる設備の補修・改修等を実施しています。

当該設備等の補修・改修等を随時進めており、2021年3月末までに完了する予定です。

【見込まれる効果】

JESCO高濃度PCB処理施設の故障等のリスクを低減することができ、これに伴い災害時のPCBの飛散・流出等のリスクも低減させる効果が見込まれます。